

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 脳神経疾患患者における退院時薬剤管理サマリーの有用性の検討

[当院研究責任者] 部署名 薬剤部 氏名 青山 慎

[研究の概要] 2020年度に退院時薬剤情報連携加算が新設されました。これを受け、入院中・退院後の薬剤情報について薬剤管理サマリーを作成し、保険薬局と情報共有する取り組みを当院脳神経疾患病棟で2020年12月から開始しました。本調査は、脳神経疾患患者における薬剤管理サマリーの有用性について評価いたします。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2020年12月～2022年9月までに7E病棟に入院した脳神経疾患患者の中で、自宅退院し、薬剤管理サマリーを送信した患者さん

●研究期間：実施許可から2025年12月31日まで

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：年齢、性別、入院時の原疾患および既往歴、薬剤管理サマリーを送信した保険薬局名、入退院時の患者の薬剤情報

●利用する検体、カルテ情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 薬剤部 氏名 青山 慎

電話 0561-82-5101 FAX 0561-82-9139